

2016～2017年度国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

福岡東南ロータリークラブ

週報 会長 西原 孝四郎
副会長 松尾 新吾
幹事 筒丸 貴行

2016～2017年度 国際ロータリーのテーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

創 立 / 昭和 45年 2月 6日

事 務 所 / 福岡市博多区住吉1-2-82 グランドハイアット福岡5F

TEL 092 (283) 8878 FAX 092 (283) 8871

E-mail : ftonanrc@tempo.ocn.ne.jp

HP : <http://fukuoka-serc.org>

例 会 場 / グランドハイアット福岡 TEL 092 (282) 1234

例 会 日 / 毎週金曜日 12:30

■本日の例会プログラム

- 今日の歌(早春賦)
- 会長の時間 ゲスト・ビジター紹介
- 会務報告
- 各委員会報告
- 卓話

「熊本地震からの復興について」

熊本県福岡事務所
所 長 北田 実様

■次回卓話(2月24日)予定

～2020東京オリンピック・パラリンピックへの挑戦～
KIMONOプロジェクト「イマジン・ワンワールド」

一般社団法人イマジン・ワンワールド代表理事
蝶屋株式会社 社長 高倉 慶応様

■前回例会の記録(2月10日)

◇出席報告 出席委員長

当 日	2月10日	前々回	1月27日
会 員 総 数	75名	会 員 総 数	75名
免除会員数(16名中)	8名	免除会員数(16名中)	7名
出席会員数	38名	出席会員数	39名
ゲ ス ト	4名	メークアップ	18名
ビ ジ タ ー	4名	欠席会員数	2名
合 計	54名	合 計	73名
出 席 率	68. 65%	修正出席率	96. 97%

会長報告

○今月(2月)は「平和と紛争予防・紛争解決月間」ということになっていきます。

世界各地で紛争の絶えない今日 訓練を受けた平和構築のエキスパートが必要とされています。世界の7つの著名な大学にある 6つのロータリー平和センターでは「平和フェロー」と呼ばれています。プログラム参加者が平和と紛争解決分野の研究に打ち込み、実地研修を通じてスキルを磨いています。平和センターは平和の構築と紛争解決へのロータリーの熱意をかたちにしたものであります。ロータリーは70年におよぶ国連との協力と平和シンポジウムやフォーラム開催に加え、平和センターの支援を行うことで平和な世界づくりに貢献しています。そこを卒業後は国際機関・政府・地域団体など、さまざまなレベルでリーダーシップを発揮しています。

○「平和センター」に支援されている2組のご夫婦を紹介します。

アメリカのジム・アトモスご夫婦の場合には、遺産計画を通じて平和センターを支援することになりました。

日本の福井正則・初美ご夫婦の場合には、次の言葉を述べています。「人の一生は多くの人によって生かされている。一人で生きねばならないものの、一人では生きられない。だからこそお互いが自他のために生き 自他に尽くさねばならないと自戒するものです。地球上のすべての地域が、他の者のニーズを我が事のように、大切に思い合える平和な社会にしたいものです。そのため思いやりをもって財団への「奉仕」がすべての原点です。あらゆる場面で「ちょっと」した良いことを、ことあるごとに重ねてまいりましょう。」

○対馬RCから「創立35周年記念誌」、中村学園中学校・高等学校インターアクトクラブから「20周年記念誌」が届いています(3ページに写真があります)。

ピアノ演奏曲

- ユモレスク / ドヴォルザーク
- ロミオとジュリエット
- アンブラ宮殿の思い出 / タレガ
- 高校三年生 / 舟木 一夫
- アマポーラ

今月の行事

平和と紛争予防 / 紛争解決月間

- 3日(金) 定例理事会(例会終了後)
- 6日(月) 当クラブ創立(47年)
- 10日(金) 誕生日祝
- 18日(土) 第4グループIM:福岡サンパレス
- 18日(土) FTRハーモニカフレンズ演奏会
- 23日(木) 「ロータリー創立記念日」
「世界理解と平和の日」

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

幹事報告

○2月3日の理事会報告

・地区大会信任状証明書提出選挙人は、西原会長、松尾会長エレクト、筒丸幹事となりました。

・2017～18年度地区社会奉仕委員に熊手会員を推薦しました。

○2017～18年度ロータリー手帳の申込書を回覧します。

○2月18日(土)13時より、福岡サンパレスホテル2階パレスルームにて「第4グループインターシティミーティング」が開催されます。

○3月10日(金)は、お昼の例会を18時30分に変更して2階レッドローズにて、「ロータリーとアクトとの合同夜間例会」を開催します。

○3月17日(金)の例会は、定款第6条第1節Cにより「休会」とします。

各委員会報告

〈親睦委員会／石川委員長〉

○ホテルギフト券につきまして、施設改装工事のため、ご利用可能期間の制限があります。

・レストラン「アロマーズ」とティラウンジ「ラテラス」は本年3月31日まで

・ペストリー&ベーカリー「スタールヴァンシス」は本年6月30日まで

2月の誕生祝い、おめでとうございます！

3日 縄田 泰之会員	8日 原田実樹宜会員
12日 毛利 泰介会員	12日 木下 敏之会員
14日 津上 賢治会員	17日 村瀬 廣記会員
18日 中島 正勝会員	20日 山川 正翁会員
21日 松藤 浩会員	25日 熊手 幹彦会員



他ロータリークラブへメーカーアップをされ、やむを得ず早退しなければならない時は、幹事やS. A. A. に一言前もってお断りするのがエチケットです。ご協力ください。

卓話

「身近にある国際協力の現場・オイスカ」

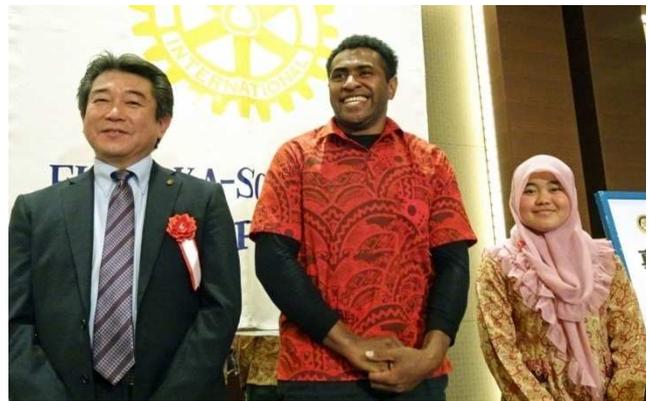
公益財団法人 オイスカ西日本研修センター

所長 廣瀬 兼明 様

○オイスカは、わが国で最初のNGOで、主にアジア・太平洋地域で農村開発・環境保全活動・人材育成を展開しています。

○オイスカ西日本研修センターでは、農協指導など13名の研修生を受け入れています。

○2月25日(土)10:30～13:00、早良区の研修センターで修了式と懇親会があります。皆様のご支援をお願いします。



(左側) 廣瀬兼明様

(中央) ルケさん(フィジー出身、農業指導)

(右側) レスカさん(インドネシア出身、指導者育成)

〈ローターアクト委員会／中村委員長〉

○ローターアクト例会義務出席一覧表について、日程が変更になりました。

・例会:3月22日(水) → 4月12日(水)

・バザー:4月2日(日) → 3月25日(土)

○バザーへの商品のご提供をお願いします。

○変更になった委員会のみ義務出席者一覧表を配布します。

○掲示板には新しい一覧表を掲示してあります。

合計	25,000円
スマイル箱目標額	1,300,000円
累計 705,020円	達成率 54.2%



対馬RC
創立35周年記念誌



中村学園女子中学校・
高等学校インターアク
トクラブ20周年記念誌

<例会運営委員会>

【スマイル箱】 ありがとうございます！

- 浅野 秀樹君 本日、母が93歳になりました。その日は昭和天皇の結婚式の日だったそうです。
- 竹田倉太郎君 Cテーブル会ご参加いただき有りがとうございました。曾屋さん、いろいろお世話になりました。
- 清原 一貴君 Cテーブル会、大変失礼致しました。
- 山川 正翁君、熊手 幹彦君、縄田 泰之君、木下 敏之君 誕生日祝いありがとう。
- 川添 克子君 メイクアップが続きました。
- 諸富 哲雄君、田中 浩君、宮野 祐輔君、川添 克子君、原田実樹宜君、西 洋一君、河内 美香君 早退します。

<2017年1月18日 2700地区ロータリー情報委員会委員長 江口 秀人>

「職業奉仕月間に因んで(福岡RC卓話)」

○規定審議会の結果について

昨年4月中旬にシカゴで行われた規定審議会にて、クラブの在り方を大きく変えることができるようになりました。

採択された立法案でも、全世界で5%の否認があれば、賛否を問い直すこととなります。

すでに、RIのHP上で、その結果が公表(英文のみ)されておりますが、5%に達した立法案はありませんでした。

例えば、入会金廃止の否認票は162票、人頭分担金増額の否認票は409票であり、5%(2606票)には遠く及びませんでした。その他の項目も5%に達していません。

2013年規定審議会の否認結果も同じようなものとなっています。

○伝統的職業奉仕理念とロータリー以外の奉仕理念

伝統的職業奉仕理念の原点は、シェルドンの「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」と「4つのテスト」であります。

シェルドン理念の要点は、サービスとはなにか、なぜサービスが先で利益が後なのかを知ることです。

まず、サービスですが、奉仕と訳されておりますが主君に奉仕するとか出血大サービスといった意味ではありません。シェルドンは1929年の著書のなかで、次のようにサービスを定義しております。

- ・仕事を管理する人(企業主)を管理すること
- ・管理される人たち(従業員)を管理すること
- ・この両者に顧客を加えた集団を管理すること

このシェルドンの理念と類似するのが、近江商人の「売手よし 買手よし 世間よし」の理念であります。近江商人は、商売を通して自分だけではなく、社会全体に貢献しようと考えました。

なぜサービスが先で利益が後なのかという問いに、シェルドンは、物事は全て原因があつて結果が生まれるという自然の法則から導いています。

これに類似する日本の理念が「先義後利栄」であります。義を先にして利を後にするものは栄えるという意味で、シェルドン理念とよく似ています。

他ロータリークラブへメイクアップをされ、やむを得ず早退しなければならない時は、幹事やS. A. A. に一言前もってお断りするのがエチケットです。ご協力ください。

会報・広報委員会 委員長 山内良輝：副委員長 磯本昌章：委員：川崎勝彦：川添克子：清原一貴：中村勇治